

日本技術士会長野県支部 2021（令和3）年度 第6回 役員会（幹事会）

日時：2021年12月19日（土）9:30～11:40

場所：オンライン会議（Zoom）

1. 幹事出席状況（幹事 15人 出席 15人 委任状0人 欠席0人）

◎池田弘美 ◎岩渕 省 ◎小口雄平 ◎小坂祐司 ◎小林 保  
◎小宮山哲昭 ◎田代幸雄 ◎中島正道 ◎中村 勤 ◎野村一郎  
◎藤原浩明 ◎丸山 進 ◎森 茂雄 ◎山浦直人 ◎山田 誠

（凡例：出席◎ 委任状提出○ 欠席□）

2. 議事等

（1）役員会議事録の作成

書記長 野村 一郎  
議事録署名人 山浦 直人  
藤原 浩明

（2）議題

<報告・連絡事項>

○国立長野高専への技術士説明会報告（資料1）

長野県支部主催で、長野高専にて対面講義で同行卒業生3名の技術士を講師として説明会を実施した内容を報告。説明会は、当面、JABEE認定校である同校を中心に進めていくことを確認した。

○各部会からの報告

第4回 関東甲信地域県支部・建設部会 意見交換会（資料2）

- ・新しい技術士CPD 活動実績の管理及び活用制度の開始にむけて、その事務について日本技術士会が担うこととなった点について説明があった。
- ・長野県支部から本部建設部部会への要望について次のコメントがあった。

要望：2021年に示された「CPD講演会等の会員以外へのWeb配信を不可」では、従来、地域支部で行ってきた学会や建コンなどとの共催に制約があるので、見直しを要望する。  
本部 中川技術士制度検討委員長：先般の地域本部との会議でも同様の課題が出されている。新しいCPD登録システムは非会員の技術士に制約を設けないこととなっており、本部研修委員会でも今後検討すると聞いている。

○関東甲信県支部長会議について（資料3）

支部長会議が12/21に開催される。長野県支部から2021年度事業の概要と課題を資料にて説明する予定との報告がされた。

<協議事項>

○議事録作成について（資料4）

議事録の記載内容は、日本技術士会規定「総務委員会の議事録作成に関する手引き」に準じることを改めて確認した。

- ・審議・検討事項についてはその結果は、報告事項はその事実を簡潔に記載する。
- ・審議過程における質問や意見については記載しない。ただし、議事の運営（新提案の受入など）や審議の結論に影響を与えた発言内容に限っては簡潔に記載する。
- ・議事録の記載に際しては、個人情報や信用失墜につながらないように配慮した表現を行うものとする。

上記規程に則り進めることで改めて合意した。ただし、従来の議事録で審議過程の記載内容が不十分だったという意見もあり、上記ただし書きを踏まえ、議事録確認をしていくこととした。

○東信CPDについて（資料5）

2022年1月22日開催予定のCPD講演会について、オンライン開催準備/実行、事務手続きの内容と日程を確認した。

○南信CPDについて（資料6）

2022年3月11日開催予定のCPD講演会について確認した。

○防災CPDについて（口頭）

CPD講演会について、実施の方向で内容と日程について検討中であることを確認した。

○2021年度合格者祝賀会関係について（資料7）

2022年4月16日開催予定のCPD講演会と祝賀会について確認。対面講義(リアル)で計画。リアルと遠隔のハイブリッド方式の提案があったが、システムや応募方法の課題があるので、継続検討課題とした。  
講演者のうち、「技術者倫理」については今後検討することとした。

○2022年度年次大会について（口頭）

松本市内ホテルの会場で6月12日開催予定、講演内容は今後調整することを確認した。

○工事監査関係について（資料8）

- ・長野県の市町村から、工事監査を県内の技術士に委託したい要望がある。
- ・日本技術士会では、社会委員会工事監査支援ワーキンググループ(WG)及び登録会員が工事監査を実施している。日本技術士会本部しか工事監査業務を受けられない。
- ・このため、支部の方針を検討した。支部として関わって良いのかとの意見もあったが、原案どおり同報メールやWeb配信により、本部WGの説明会開催について紹介していくことを確認した。

○WEB環境の現況と今後の整備について（資料9）

1. 現況

事務局の委託先（(株)アンドー）のパソコン（PC）を使用、オンラインのCPD講演会や役員会に使用するZOOMのライセンスも同社から無償提供で使用している。

2. 他県アンケート結果

関東甲信越、北陸、中部では、地域本部のある県は同本部事務局(常駐)や業務を委託、地域本部のない県は長野県支部と同様に外部企業に委託している支部がいくつもある。ZOOM契約は支部により異なる（有：9県、無：4県、不明：2県）。

3. 2022年度に向けて、長野県支部として支部専用のPC整備とZOOMライセンスの契約の必要性について検討した。ZOOMライセンスについては支部として契約することを確認し、その要件ともなるPC整備を含めてさらに具体的に検討することとした。

○支部事務局に係る業務委託契約及びウェブCPD業務経費について（資料10）

- ・事務局業務を2022年度に（株）アンドーに継続で委託し、費用は年24万円(月2万円)とすることを確認した。
- ・上記とは別に、勤務時間外のウェブCPD業務については、今後は委託費用を1万円/回で予算化し、実態の時間に合わせて金額を決めることを確認した。
- ・なお、事務局外部委託の継続に反対意見もあったが、CPD講演会前後の煩雑な事務作業を幹事個人で実施が難しく負担がかかり過ぎることや組織的に事務局があるメリットが大きいことを踏まえ、大多数の幹事の意見として、事務局外部委託を継続することを再確認した。
- ・また、委託の内容/費用の経緯詳細については、改めて幹事全員に連絡することとした。

○2022年度事業計画・予算（本部要求案）について（資料11）

- ・年間の事業計画、本部への予算要求(案)を検討し、原案どおり要求していくことが確認された。

(3) その他

特になし

○次回役員会（幹事会） 別途調整

(4) 役員会資料

- ・資料—1 国立長野高専技術士説明会報告
- ・資料—2 第4回関東甲信地域県支部・建設部会 意見交換会の報告
- ・資料—3 2021年度支部活動状況報告（長野県支部）
- ・資料—4 役員会議事録の作成等について（日本技術士会長野県支部）
- ・資料—5 東信 CPD 講演会準備スケジュール案（2022.1.22）
- ・資料—6 令和3年度日本技術士会長野県支部南信地区 CPD 研修会 企画（案）
- ・資料—7 2021年度技術士合格者祝賀会・講演会 開催計画（案）
- ・資料—8 市町村等の工事監査について（案）
- ・資料—9 WEB環境の現況と今後の整備について
- ・資料—10 支部事務局に係る業務委託契約及びウェブ CPD 業務経費について
- ・資料—11 日本技術士会長野県支部 2022（令和4）年度事業計画（案）

支 部 長                      中 村   勤                      印

議事録署名人                山 浦   直 人                      印

議事録署名人                藤 原   浩 明                      印